



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

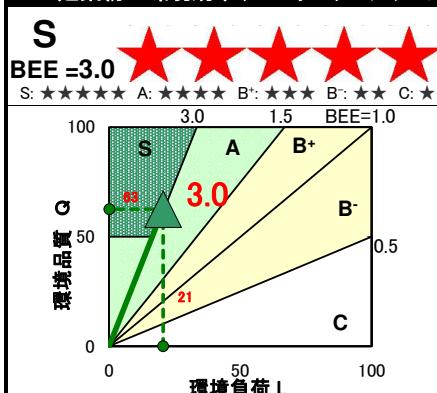
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)ザ・パック株式会社本社建替	
建設地	東成区東小橋2丁目	
建築用途	事務所、工場	
建築主	ザ・パック(株)	
設計者	(株)竹中工務店	
敷地面積	1,689.89	m ²
建築面積	882.09	m ²
延床面積	5,025.59	m ²
構造/階数	S造	/ 地上7階
完了年(予定)	2023年3月	

1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

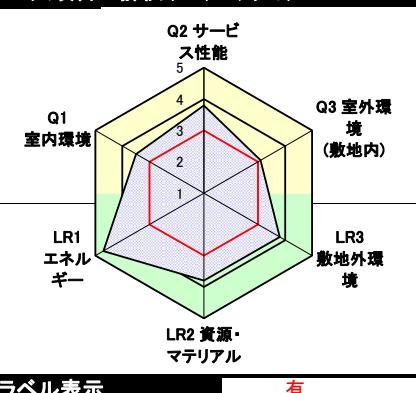


標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

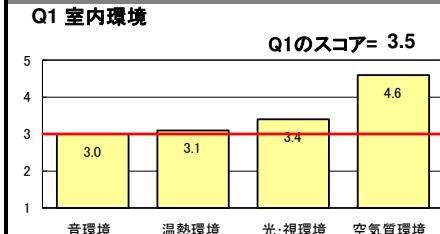


ラベル表示

有

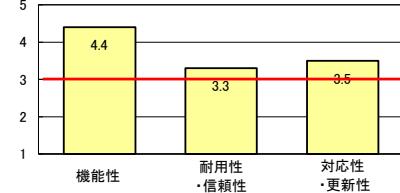
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



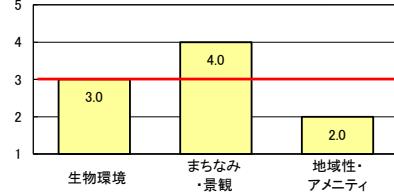
Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.8



Q3 室外環境(敷地内)

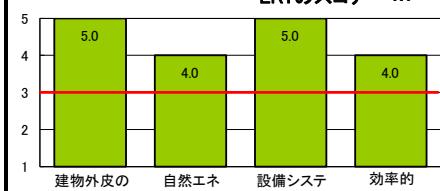
Q3のスコア= 3.1



LR 環境負荷低減性

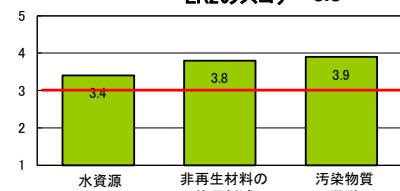
LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.7



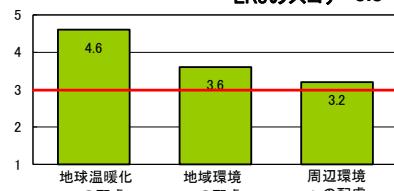
LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.8



LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 4.1



3 設計上の配慮事項

総合

空調熱負荷に配慮した外皮計画、環境に配慮した資源を使い、安全で快適に過ごせる建物を作ろうとしている。

その他

特になし

Q1 室内環境

F☆☆☆☆を全面的に使用することで、室内環境の品質を高めている。

Q2 サービス性能

事務室についてはOAフロア高さを100mm、天井高3,800mm確保(直天部)し、サービス性能を高めている。屋上機械置場は、余剰スペースやメンテナンススペースを大きく確保し、フレキシビリティに配慮している。

Q3 室外環境(敷地内)

建屋周囲及び、前面道路境界に庭を設け、緑化面積の確保に配慮した。

前面道路側には柵等を設けず、緑地がそのまま敷地周辺へ解放されることを意図した。

LR1 エネルギー

BPI0.66。

BEI0.43。

BEMS装置の導入によるエネルギー監視の採用。

LR2 資源・マテリアル

建屋全域においてリサイクル材料の使用、有害物質を含まない材料を使用した。

LR3 敷地外環境

ブライド設置によるグレア対策の実施。

建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 3.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR3/ 1 / / 地球温暖化への配慮	4.6
配慮事項	LCCO2排出率58%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	できる限り緑地を設けた

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 1 / / 建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	空調熱負荷に配慮した外皮計画

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 3 / / 設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	BEI=0.43

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能 - (相当)	0.66
建物全体[BEI][BEIm]	
一次エネルギー消費量 0.43	
住宅部分[BEI] -	
非住宅部分[BEI][BEIm] 0.43	